

平成 28 年 (2016) 10 / 25

第 8 3 号

火事と救急は
局番なし 119 番

消防だより

発 行

吹田市防火連合会

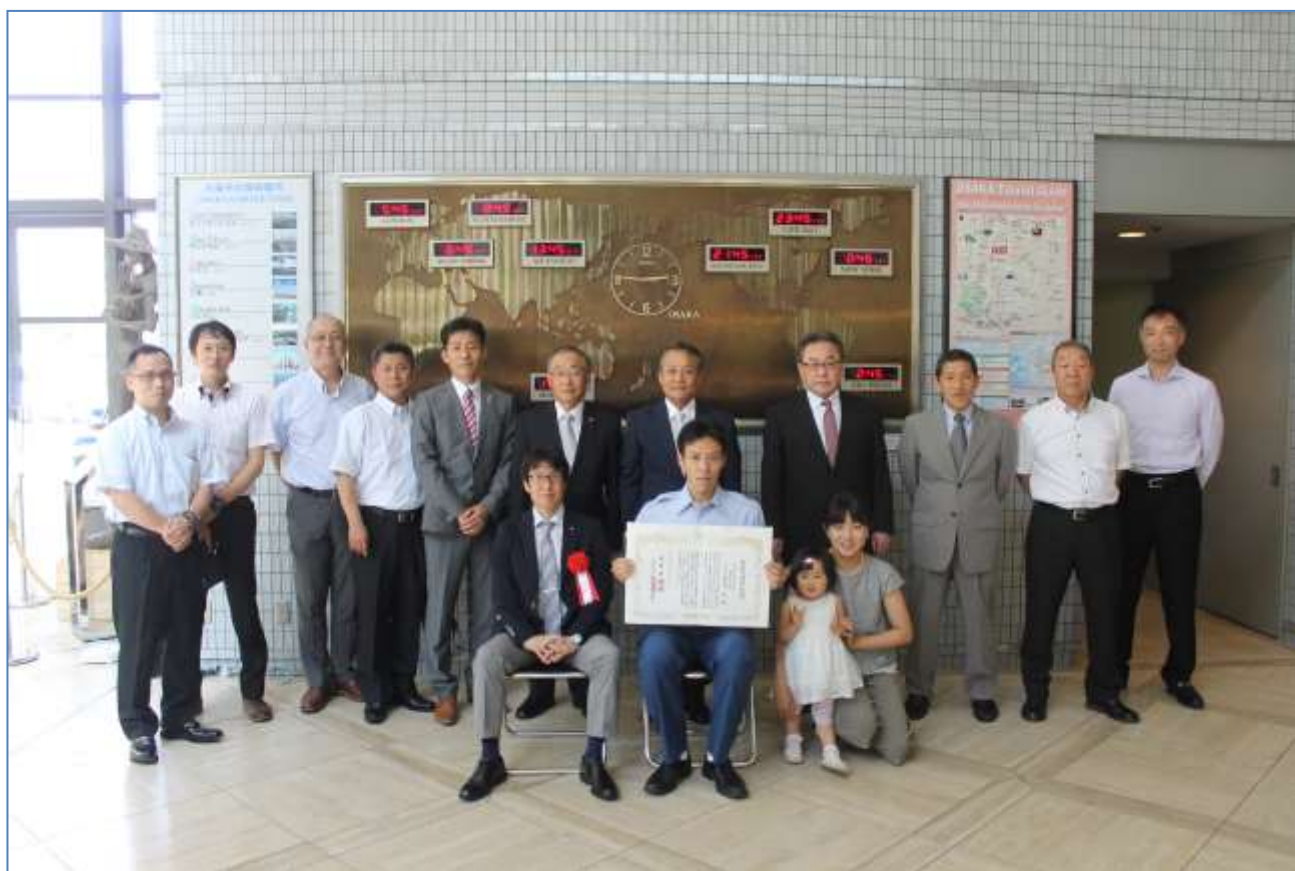
吹田市江坂町 1 丁目 2 1 - 6

吹田市消防本部内

電話 (06) 6193-0119 (代表)

平成 2 8 年度全国統一防火標語

『消しましょう その火その時 その場所で』



大阪の消防大賞（3ページに関連記事）

火災のない明るい吹田市を築きましょう

◆ 協 会 だ よ り ◆

吹田市防火連合会

11月24日(木) 防災講演会
(江坂東急REIホテル)
11月24日(木) 交流会
(江坂東急REIホテル)

吹田市公衆集合場防火協会

9月 1日(木) 第2回役員会 (消防本部)

吹田市工場危険物防火協会

8月29日(月) 第2回役員会 (消防本部)

吹田市建設業防火協会

8月31日(水) 役員会(消防本部)
11月 9日(水) 秋季火災予防運動
に伴う街頭広報(旭通商店街)

吹田市家庭防火クラブ連絡協議会

7月31日(日) 吹田まつりパレード参加
(旭通商店街)
10月12日(水) 研 修 会(消防本部)

防火さつき会

10月18日(火) 研 修 会
(京都市市民防災センター)

◆ 住宅用火災警報器の電池切れや本体の寿命が来ていませんか ◆

住宅用火災警報器は電池が切れそうになった時や異常の時は、音や光で知らせてくれます。

住宅用火災警報器から、音や光で警報がでたら、まず、「火災でないことを確認」し、付属の取扱説明書等で電池切れあるいは故障かどうかを確認してください。

電池寿命は概ね5年から10年が目安となります。新しい電池へ交換する際は取扱説明書を確認してください。

住宅用火災警報器本体も、センサー等の寿命により交換が必要になる場合があります。10年を目安にしてください。詳しくは取扱説明書を確認してください。

お問い合わせは 吹田市消防本部
総務予防室 TEL:06-6193-1116
予防グループ
南 消 防 署 TEL:06-6317-0119
北 消 防 署 TEL:06-6872-0766
西 消 防 署 TEL:06-6384-0151
東 消 防 署 TEL:06-6876-9119

お詫び

前回の消防だより(第82号2016年6月25日発行)におきまして誤りがありました。正しくは以下の通りです。

P3「家庭防火クラブ表彰」写真下の人物名

【誤】笹川 協議会副会 【正】笹川 協議会副会長

P7「大阪府消防表彰式」写真横の人物名

【誤】奥谷正美吹田市議会議長(右) 【正】奥谷正実吹田市議会議長(右)

読者の皆さまならびに関係各位にご迷惑をお掛けしましたこととお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

◆ 大阪府危険物安全大会 ◆

平成 28 年 6 月 14 日（火）、大阪市天王寺区のホテルアウィーナ大阪で行われた大阪府危険物安全大会で優良危険物関係事業所として吹田市工場危険物防火協会所属の北越紀州製紙株式会社大阪工場が表彰され、同社の亀山氏が大阪府知事感謝状の贈呈を受けました。



左から青木会長、亀山氏、村上消防長

◆ 安全功労者総務大臣表彰 ◆

平成 28 年 7 月 6 日（水）、東京都千代田区のスクワール麹町で行われた平成 28 年度安全功労者・消防功労者総務大臣表彰（個人の部）で安全思想の普及徹底などに貢献した吹田市家庭防火クラブ連絡協議会の阪本会長が表彰されました。



阪本会長

◆ 大 阪 の 消 防 大 賞 表 彰 ◆

平成 28 年 7 月 2 日（土）、大阪市天王寺区の大阪国際交流センターにて第 31 回「大阪の消防大賞」表彰式が、開催されました。この表彰式は、大阪府民の生活と財産を守るため、日夜活躍されている優秀な消防職員、消防団員の功績をたたえるものです。

晴れの大賞は、吹田市消防本部総務予防室の山野井 潤 消防士長が、平成 27 年 8 月 19 日（水）京都府舞鶴市の海水浴場において、溺れた地元中学生 2 人の尊い人命を間一髪救出し、冷静な判断と消防人としての使命感が他の職員の模範になると評価され、受賞しました。その他、1 個人 5 団体が受賞しています。



「大阪の消防大賞」受賞者



春藤吹田市副市長から記念品

◆ 第 45 回消防救助技術近畿地区指導会 ◆

平成 28 年 7 月 23 日（土）、東大阪市三島の大阪市消防局高度専門教育訓練センターにおいて第 45 回消防救助技術近畿地区指導会が開催されました。この指導会には、大阪府内 27 消防本部と兵庫県内 24 消防本部から選抜された約 1,000 名の消防隊員が出場し、陸上の部（7 種目）、水上の部（7 種目）に分かれて訓練を実施しました。吹田市消防本部からは、障害突破訓練 2 チーム 10 名、ロープブリッジ救出訓練 2 チーム 8 名が出場し健闘しました。



◆ 応用ポンプ車操法大会 ◆

平成 28 年 8 月 25 日（木）、26（金）の両日、五月が丘南の市立博物館駐車場南側において、吹田市消防本部の応用ポンプ車操法大会が開催されました。この大会は、規律ある動作及び的確な命令・行為の伝達を再確認することにより消防職員の士気高揚と団結を図ることが目的で、4 消防署から 8 分隊 40 名の消防職員が出場し、一夏汗を流しながら、技術・体力を培い互いに切磋琢磨し、1 つの目標に向かって訓練を反復した結果を披露しました。



ポンプ車操法を応用した実戦的な訓練の様子

◆ 第 60 回大阪府消防操法訓練大会 ◆

平成 28 年 9 月 4 日（日）大東市の大阪府立消防学校において、大阪府・（公財）大阪府消防協会主催の第 60 回大阪府消防大会が開催されました。

この大会は、消防団員の団体規律の向上を図るとともに消防技術を練磨し、士気の高揚を図り、もって消防体制を強化するとともに、広く府民に開かれた大会とし、府民の消防団活動に対する理解促進と、操法を通じ規律ある動作及び的確な命令と防災意識の向上に資することを目的として実施されています。

大阪府下 7 地区からポンプ車操法の部で 7 消防団、小型ポンプ操法の部で 7 消防団が出場し、ポンプ車操法の部の三島地区支部代表として吹田市消防団第三小隊（指揮者：地石部長、1 番員：山邊団員、2 番員：北川団員、3 番員：石橋団員、4 番員：今堀団員）が出場しました。

第一線延長が 54.75 秒、第二線延長が 60.67 秒で敢闘賞を受賞しました。



指揮者による訓練開始報告



乗車前



第一線目の放水



第一線目の放水、鳶口での警戒、第二線目の放水

事業所訪問

上杉工業株式会社

株式会社 上杉工業は、昭和13年に水道屋を創業しました。

吹田市公認の第一号の水道工事店として 吹田市の水道工事業を開始して以来 官公庁はじめ JR・民間の給排水設備、機械設備を施工してまいりました。



昭和32年にシャッターの取り付け工事部門を、三代目である現会長が手がけました。

昭和38年には、現在の吹田市日の出町に本社新社屋工場を新築し重軽量シャッターの各部材の製造および販売部門を開設いたしました。以来 管工事とシャッター製造販売で社会のニーズに応えてまいりました。

初代から受け継いで大切にしていること、
それは「仕事の確実性」です。
2年後には創業80年を迎えます。



これからも、お客様のご要望に迅速・確実に対応して、ご満足いただけるよう全力を尽くし、創業以来の基本精神である、「高い技術力、緊急時敏速確実に対応、顧客満足で社会に貢献」に基づいて、社会に貢献してまいりたいと考えております。

今後とも みなさまからの暖かい御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

◆ 吹田まつり ◆

平成28年7月9日（土）、30日（土）、31日（日）、恒例の「第47回吹田まつり」が開催されました。7月31日（日）の本祭りでは、朝日町の旭通商店街においてパレードが実施され、吹田市消防音楽隊に続き吹田市家庭防火クラブ連絡協議会の会員52名は、猛暑の中、鮮やかな法被姿で軽やかな演奏のリズムに乗り「家庭防火はみんなの手で！」と元気いっぱい広報をしながら行進しました。



消防音楽隊のパレードの様子



家庭防火クラブ連絡協議会のパレードの様子

◆ 平成28年度 吹田市地域防災総合訓練 ◆

平成28年9月2日（金）、吹田市地域防災計画に基づき、地震災害を想定した救出・救助機関の習熟度向上、災害時応援協定団体や市民との連携強化、防災関係機関相互の連携の強化、市民参加による自助・共助意識の高揚を目的として「平成28年度 吹田市地域防災総合訓練」が実施されました。

訓練は、「午前9時00分、上町断層を震源とするマグニチュード7.5の直下型地震が発生し、吹田市全域で震度6強、一部地域では震度7の大地震に襲われた。」という想定で、吹田市藤白台5丁目の千里北公園蓮間池東部において行われました。



水防工法訓練



消火訓練



高架道路崩落及び土砂災害による多数傷病者の救助・応急救護訓練

◆ 第33回 みんなの健康展 ◆

平成28年9月10日(土)、11日(日)の両日、吹田市文化会館(メイシアター)において「広げよう健康づくりで笑顔の輪」をテーマに『第33回みんなの健康展』が開催されました。

消防本部からは、心肺蘇生訓練用人形を展示し、子どもから大人まで多くの方が、人工呼吸や心臓マッサージ、AEDの取扱方法等の実技指導を熱心に受けていました。



応急手当実技指導の様子

◆ 千里山まちびらき ◆

平成28年9月4日(日)千里山駅東交通広場において、地区や世代の交流を目的に「ツナグ・つながる千里山」と題して、地域住民によるまちびらきイベントが行われました。吹田市消防音楽隊によるパレードもあり、迫力のある金管楽器や繊細な木管楽器の音色に会場からは大きな拍手が送られました。



消防音楽隊パレードの様子

◆ 救 急 フェ ア ◆

平成28年9月24日(土)、JR吹田駅前さんくす夢広場において、JR西日本あんしん社会財団とJR西日本の共催で『救急フェア』が開催されました。このイベントには、消防から南消防署が参加して消防車型バッテリーカーの乗車やこども用現場外とうが着装できるお楽しみコーナーを開設し、親子連れの来場者から好評を得て、行列ができる賑わいを見せました。



こども用現場外とうの装着コーナーの様子



消防車型バッテリーカーの乗車コーナーの様子

消火器の不適正訪問販売・点検にご注意

不適正な価格で消火器の訪問販売や点検(薬剤詰め替え)を行いたい業者があり、高額請求をされる被害が発生しています。

トラブル防止のポイント

もし、少しでも不審と思ったら、はっきりと拒否して下さい。
そして、下記の最寄りの消防署に通報してください。

◆ 不適切な電話勧誘についての問い合わせや通報は、

- ・南消防署(吹田市内本町1-23-14 TEL 6317-0119)・北消防署(吹田市藤白台1-1-50 TEL 6872-0766)
- ・西消防署(吹田市江坂町1-21-6 TEL 6384-0151)・東消防署(吹田市尺谷5-15 TEL 6876-9119)

サイン、ハンコをもらえばこちらのもの…。

